Beat-Sonic®

NO:000001

トヨタ車専用 AL2T 取扱説明書

この度はオートドアロックシステム（トヨタ車専用）AL2Tをお買い上げいただき、ありがとうございます。
取り付ける前にこの取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。

■本機の主な特徴

車速に連動して、ドアのロックやアンロックを制御します。

■注意/警告事項

危険

●下記の状態や場所での使用は避けてください。事故・火災等の危険性があります。

本製品は防水・防滴仕様ではありません。水分・油分などが浸入すると、車両または本製品の故障・破損のみならず人体にも危険が及ぶ可能性がありますので水分・油分が浸入する可能性がある場所への設置は絶対にやめてください。

警告

●取り扱いを誤った場合、人体に影響を及ぼす可能性があります。

- 本製品は日本国内のみで使用できます。海外では使用しないでください。
- 日本国内正規ディーラー車のみの対応となります。
- 本製品の動作の有無にかかわらず弊社では交通事故等の責任は一切負いません。
- 本製品の仕様、デザインは改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本製品を水、湿気、熱、湯気、ほこり、油等の多い場所に保管すると火災、感電、故障の原因になりますので絶対にやめてください。

注意

●下記の使用には十分注意してください。車の故障又は本製品の機能面に支障を起こす可能性があります。

- 本製品は日本国内のみで使用できます。海外では使用しないでください。
- 本製品を水、湿気、熱、湯気、ほこり、油等の多い場所に保管すると火災、感電、故障の原因になりますので絶対にやめてください。
- 日本国内正規ディーラー車のみの対応となります。
- 本製品の動作の有無にかかわらず弊社では交通事故等の責任は一切負いません。
- 本製品の仕様、デザインは改良のため予告なく変更する場合があります。

■動作に関する注意

- 本製品に搭載されている緊急時アンロック機能は急激な減速を検出してから9秒後にドアをアンロックします。急ブレーキや急停車など実際の衝突が発生しない場合でも規定以上の減速を検出した場合にはドアをアンロックします（エアバッグの動作とは連動しません）。ただし、急減速を検出してから9秒後の時点で車両速度が20km/h以上の場合は一旦アンロックしすぐにロックします（車両によっては全くアンロックされない場合があります）。
- エマージェンシーストップシグナル機能は55km/h(±3km/h ※車両の重量などの条件により変化します)以上での走行時に9m/s²より大きな減速を検出した場合に動作します。またハザードランプの自動点滅機能は3Hz（毎分180回）の早い点滅を行い、減速の度合いが3m/s²になった時点で急点滅は自動停止します。
- 本製品に搭載されているリロック機能は車種により対応できるドアが異なります。詳しくは最新の適合表をご覧ください。
- 本製品が検知する車速信号は車両のCAN-BUS通信から取得しています。したがって車両メーターが表示している車速と一致しない場合があります。
- 本製品はマニュアルトランスミッション車にはご利用いただけません。
- 本製品の動作の有無にかかわらず交通事故、盗難被害等の責任は一切負いません。
- 本製品が作動した際、稀に車載テレビの画像にノイズが入る場合があります。これはドアロック時の車両特有のノイズによるものであり本製品の装着による影響ではありません。
- エンジンスターターでエンジンを始動するとドアがアンロックしてしまうため、エンジンスターターとの併用はできません。
- ターボタイマーが作動するとドアをロックした後すぐにアンロックしてしまうため、ターボタイマーとの併用はできません。
- 本製品は診断コネクタ（OBD）を使用するほかの機器との併用はできません。また正確を期すため車検・点検時は、本製品を必ず取外してください。

■同梱品

AL2T本体、取扱説明書（本書）、保証書（本書）

（株）ビートソニック〒470-0112 愛知県日進市藤枝町こうしん472-5
TEL 0561-75-1655 / 0561-74-5592　FAX 0561-74-5595
URL ： http://www.beatsonic.co.jp

■製品の各部位と働き

■主な仕様

定格電圧：DC+12V
消費電流：2.0mA（CANネットワークがスリープ状態のとき）
動作周囲温度範囲：-40℃～+85℃

■取付方法

1.車両のエンジンをスタートします。
2.本製品を車両診断コネクタ（OBD）に接続します。
3.本製品が車両情報を登録中はLEDが点滅し、ドアのロック/アンロック、ハザードの点滅を行います。
4.本製品のLEDが点灯に変わり、「ピーピー」とビープ音がすれば、取付け完了です。

重要！

本製品を車両に同期する際は必ずエンジンを始動した後に車両診断コネクタ（OBD）に接続してください。
また、LEDが点灯状態になるまでは絶対にエンジンを停止しないでください。
本製品を接続してからエンジンを始動したり、LED点滅中にエンジンを停止すると、初回登録時の通信がクランキングによる電圧降下等で失敗し、以下の状態になることがあります。

1.ドアが開けられたままの状態で作業していた場合
ドアのロック/アンロックが勝手に何度も繰り返します。

2.ドアが閉められた状態で作業していた場合
LEDが点灯し、正常な状態と区別できませんが一切の動作を行いません。

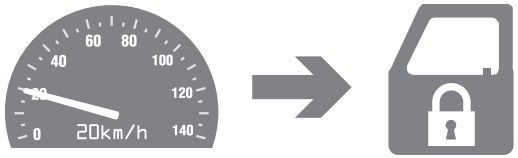
上記のような症状が発生した場合にはエンジン始動中に動作確認LEDが点滅するまでリセットボタン※を押してください。
LEDの点滅が点灯に変われば、正常な動作を開始します。
※リセットボタンは本製品を車両に装着し、エンジンをかけた状態でクリップ等を利用して押してください。
（注意!：つまようじ等の折れやすい物は絶対に使用しないでください。折れた破片が製品内部に残った場合には修復することができません。）

LEDの動作について

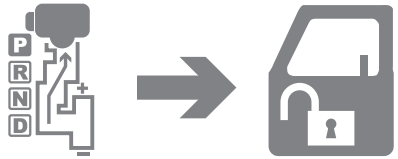
本製品内蔵のLEDランプは車両への取付け完了後は車両CANネットワークの動作状態に合わせて点灯または消灯します。
車両CANネットワークがアクティブの状態ではLEDが点灯となり、スリープ状態で消灯となります。
※エンジンキーがOFFであっても、車両CANネットワークがアクティブになる場合があります。

■本製品の動作

車速が約20km/h以上になると自動でドアをロックします。

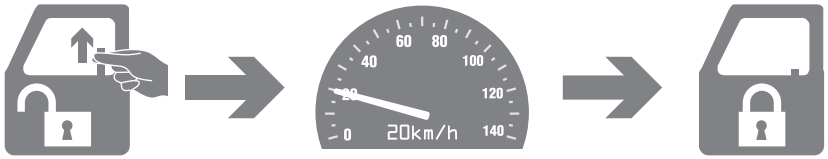


車両停止後シフトをパーキング(P)ポジションに戻すと自動でドアをアンロックします。



手動でアンロックを行っても車速が約20km/h以上になると自動でドアをロック(リロック)します。

※本製品に搭載されているリロック機能は車種により対応できるドアが異なります。詳しくは最新の適合表をご覧ください。



走行中に急ブレーキを検知した場合、9秒後にアンロックします。

本製品に搭載されている緊急時アンロック機能は急激な減速を検出してから9秒後にドアをアンロックします。急ブレーキや急停車など実際の衝突が発生しない場合でも規定以上の減速を検出した場合にはドアをアンロックします(エアバッグの動作とは連動しません)。ただし、急減速を検出してから9秒後の時点で車両速度が20km/h以上の場合は一旦アンロックしすぐにロックします(車両によっては全くアンロックされない場合があります)。

エマージェンシーストップシグナル機能により約55km/h以上で走行中に急ブレーキを検知した場合、ハザードランプを高速点滅させ、後の車に注意を促し追突防止をします。

※エマージェンシーストップシグナル機能は55km/h(±3km/h ※車両の重量などの条件により変化します)以上での走行時に9m/s²より大きな減速を検出した場合に動作します。またハザードランプの自動点滅機能は3Hz(毎分180回)の早い点滅を行い、減速の度合いが3m/s²になった時点で急点滅は自動停止します。